

平和は、単に戦争のない状態ではない

設置の趣旨・概要

世界中で、平和学専攻で学位を取得できる大学はほんのわずかです。本学では7年前から平和学研究所を設置し、平和学の世界拠点の一翼を担おうとテーマカレッジ「平和学」、「21世紀世界における戦争と平和」を開講してきました。本副専攻は、そうした経験を生かして設置しました。副専攻としての平和学修了証は、少なくとも日本国内で得られるおそらく唯一のものでしょう。本学が世界有数の人類に必要とされる知的共同体となろうとすれば、暴力、紛争、格差、環境問題を抱える現在の世界の時代状況からみても、欠くべからざる副専攻のひとつとなります。

1970年代から本格化した「現代型」の平和学は、それまでの戦争と平和のみを語る研究ではなく、構造的暴力の除去をも目的とする学問に発展しました。平和学は、当初から、学際性、国際性、構想力、批判力を要請される実学として出発しています。本副専攻を設置するにあたってこれらの特徴を包含する科目でなければなりません。その意味で、平和の意味・価値、歴史と平和、暴力、武力紛争、環境問題、格差と貧困、人権、ジェンダー、紛争と平和構築、国際協力など幅広い分野にまたがる知識を身につけることが求められます。

座学ばかりではなく、インターンシップ実習（国際協力）を指定科目とすることにより、社会科学に軸足をおきながら、講義・演習・実習の三位一体となった科目群をめざします。その観点からも、課外活動への参加を強く呼びかけます。

「平和は希求するだけでは実現されない。平和の実現に向けて科学的な見地から研究を蓄積し、その成果を広く人類が行動指針として受け入れ、努力しなければならない。」これが、出発点となります。

履修モデル

特に履修条件、履修モデルなどは設けません。テーマカレッジ「平和学」、「21世紀世界における戦争と平和」を中心に組み立ててあります。現行では、2011年度に準備した科目は、学際性に加え、国際関係論・国際政治学に重点があります。逆に、環境問題や、ジェンダーなどについては、多少手薄になっています。したがって、受講生は、もし必要であるならば、学際的な副専攻、国際関係論からアプローチする副専攻の、どちらかの副専攻を選択することが可能です。

学生へのメッセージ

Time誌は、毎年、その年最も活躍した影響力のある人を最終号でPerson of the Yearに指定して表紙を飾ります。2006年に表紙を飾ったのはPC画面の中のYou（あなた）という3文字でした。Yes, you. You control the Information Age. Welcome to your world.と解説をつけた。But look at 2006 through a different lens and you'll see another story, one that isn't about conflict or great men. It's a story about community and collaboration on a scale never seen before. It's about the cosmic compendium of knowledge Wikipedia and the million-channel people's network YouTube and the online metropolis MySpace. It's about the many wresting power from the few and helping one another for nothing and how that will not only change the world, but also change the way the world changes.[...] But 2006 gave us some ideas. This is an opportunity to build a new kind of international understanding, not politician to politician, great man to great man, but citizen to citizen, person to person.

<http://www.time.com/time/magazine/article/0,9171,1569514,00.html?aid=434&from=o&to=http%3A//www.time.com/time/magazine/article/0%2C9171%2C1569514%2C00.html>

この情報化時代にあって、頻発する紛争や核武装への動きを断ち切るのは、地球市民であるあなただというメッセージです。時代はまさに、この方向に動いています。それでもなぜ平和は実現しないのか。一緒に考えてみましょう。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（コア科目4単位、選択科目12単位）以上

★コア科目

修了必要単位 = 4単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	試験	備考
1	オープン	21世紀世界における戦争と平和（入門・歴史）	多賀 秀敏 他	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2		
2	オープン	21世紀世界における戦争と平和（争点、ケース）	多賀 秀敏 他	1年以上	秋学期	土2時限	早稲田	2		
3	オープン	平和学入門	佐藤 幸男	1年以上	春学期	月2時限	早稲田	2		上級生優先枠6名
4	オープン	平和を支える技術	山崎 芳男	1年以上	春学期	火5時限	早稲田	2	○	上級生優先枠10名
5	オープン	歴史認識と平和	安藤 裕子	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	○	上級生優先枠5名
6	オープン	平和構築入門	山田 満	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	○	
7	オープン	民族問題と平和	長與 進	1年以上	秋学期	月4時限	早稲田	2	○	上級生優先枠5名
8	オープン	国際人権と平和		1年以上				2		2012年度休講
9	オープン	国際政治学と平和		1年以上				2		2012年度休講
10	オープン	国際情報通信の発展と平和		1年以上				2		廃止、取下げ

★選択科目

修了必要単位 = 12単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	試験	備考
1	オープン	人権と市民活動・ボランティア	田村 正勝 他	1年以上	春学期	木5時限	早稲田	2		
2	オープン	国際協力入門	大門 毅 他	1年以上	春学期	木6時限	早稲田	2		
3	オープン	国際協力の実践と理論	中村 英俊 他	1年以上	秋学期	月5時限	早稲田	2	○	
4	オープン	国際開発援助 理論と実践	岩井 雪乃 他	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2		
5	オープン	ジェンダーを考える	弓削 尚子 他	1年以上	秋学期	金5時限	早稲田	2		
6	オープン	インターンシップ実習 02（国際協力）	岩井 雪乃	1年以上	秋学期	土4-5	早稲田	2		キャリアセンターに個別申請
7	政経	国際政治学 01	山本 武彦	2年以上	春学期	火5時限 金5時限	早稲田	4		
8	社会学	国際NGO協力論	山田 満	3年以上	前期	金2時限	早稲田	2		
9	社会学	国際開発制度論	笹岡 雄一	3年以上	後期	火2時限	早稲田	2		
10	社会学	平和学 I	多賀 秀敏	1年以上	前期	オンデマンド	早稲田	2		
11	社会学	平和学 II-1（平和と戦争）	多賀 秀敏	2年以上	後期	火5時限	早稲田	2		履修条件はWebシラバス参照
12	社会学	平和学 II-2（貧困・格差・人権・環境と平和）	多賀 秀敏	2年以上	後期	土4時限	早稲田	2		「I」を修得済みであること
13	社会学	平和構築論	山田 満	3年以上	前期	火4時限	早稲田	2		
14	社会学	紛争解決論実習 1		3年以上				2		2012年度休講
15	社会学	紛争解決論実習 2	多賀 秀敏 他	3年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2		実験実習料10,000円、日程はWebシラバス参照
16	社会学	国際政治理論	山本 武彦	3年以上	前期	火2時限	早稲田	2		
17	社会学	第三世界論	佐藤 幸男	3年以上	後期	月4時限	早稲田	2		
18	社会学	太平洋地域海洋国家研究	佐藤 幸男	3年以上	前期	月4時限	早稲田	2		
19	社会学	移行経済論 I	トラン トウ ヴァン	2年以上	前期	月4時限	早稲田	2		
20	社会学	移行経済論 II	トラン トウ ヴァン	2年以上	後期	月4時限	早稲田	2		「I」を修得済みであること